

# ***LiX***

***LiX4*** (RGBW)

***LiX2*** (RGBW)

ユーザーマニュアル

ライブギア株式会社

Professional LED Lighting

Version 2.1J

2018.2.7

[www.livegear.co.jp](http://www.livegear.co.jp)

# CONTENTS

# 目次

パート 1 製品全般について .....	1.
1.1 -- はじめに .....	1.
1.2 -- 製品の特徴 .....	1.
1.3 -- テクニカルスペック .....	2.
1.4 -- 安全に使用するために .....	3.
パート2 設置 .....	4.
2.1 -- 設置について .....	4.
2.2 -- 電源の接続 .....	4.
2.3 -- DMXコントローラーを使用した設置 .....	5.
パート 3 ディスプレイパネルの操作方法 .....	6.
3.1 -- 基本 .....	6.
3.2 -- メニュー .....	7.
3.3 -- スタティックカラー .....	8.
3.4 -- アクティブオートプログラム .....	8.
3.5 -- -DMXのセットアップ .....	8.
3.6 -- RUN MODE (モード切替) .....	9.
3.7 -- MODE (設定切替) .....	9.
3.8 -- カスタムプログラムの編集 .....	9.
3.9 -- スペシャルセッティング .....	10.
3.10 -- ディマースピード .....	10.
3.11 -- ファンの設定 .....	11.
3.12 -- リセット .....	11.
パート 4 DMXの使用方法 .....	12.
4.1 -- DMXの基本設定 .....	12.
4.2 -- チャンネルアサイン一覧 .....	12.
4.3 -- DMXの基本操作 .....	17.

# 1 製品全般について

## 1.1 はじめに

このたびは、ライブギ製品《LiX4》, 《LiX2》をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この製品はLEDを使用した屋内、野外、仮設のステージワークから常設の建築照明まであらゆるアプリケーションに対応した照明器具で、非常に多機能、高性能な器具であることを自負しております。

使用するにはDMX512のコントロールが不可欠です。  
このマニュアルでは、DMXをはじめとしたプロフェッショナルな幅広いライティングアプリケーションに対応するよう、設置、操作方法に関する情報を記述しております。

技術サポートを必要とされる場合にはお求めの販売店、またはライブギア株式会社までお問い合わせください。

舞台用LEDライトは演出照明のために設計されております。  
長時間にわたる全点灯でのご使用、連続フラッシュ使用などを行うと器具の寿命が著しく低下する恐れがありますのでご注意ください。  
(特にRGBWモデルのカラー演出を目的とした器具は、全点灯白色明かりには向いておりません)

設備設置などで長期間連続の演出を行う場合には最大照度を抑えたご使用をお勧めします。

## 1.2 製品の特徴

### LED ライティング

- \* RGBW デイマー 0-100%
- \* ストロボ
- \* オートマチックプログラム
- \* LCDディスプレイ
- \* DMX512コントロール
- \* オーバーヒートプロテクション(作動時ディスプレイ表示)
- \* アルミボディ採用

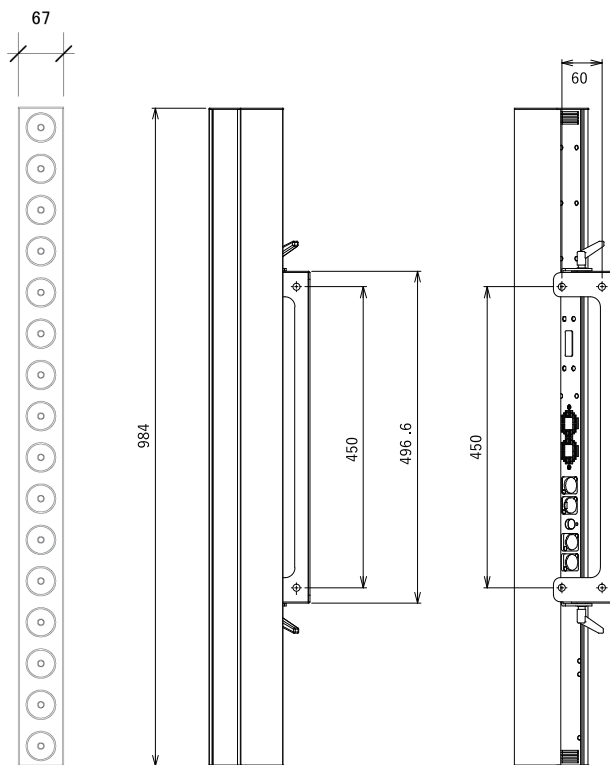
## 1.3 テクニカルスペック

### LED MODULE

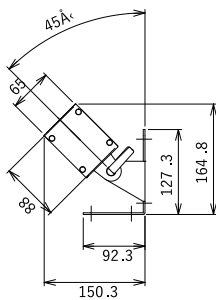
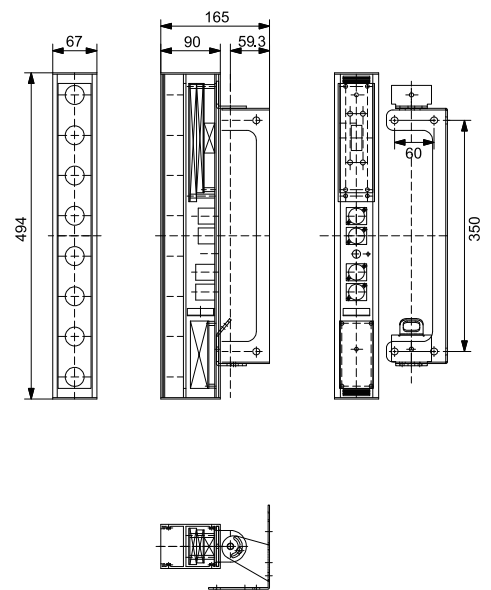
LED MODULE:	LiX4	LiX2
動作電圧	100~120, 200~220V...50/60Hz	
消費電力	140W	66W
LEDユニット	16個 (RGBW一体型LEDユニット)	8個 (RGBW一体型LEDユニット)
LEDパワー	9.5W	
動作環境	5~35°	
冷却方式	ファン強制空冷	
サイズ	984 x 67 x 90mm (アーム含まず) 984 x 127 x 164mm	494 x 67 x 90mm (アーム含まず) 494 x 127 x 164mm
重量	6.0Kg	3.65Kg

寸法図

《LiX4》



《LiX2》



## 1.4 安全に使用するために

### 重 要

- ※初めてこの製品を使用する場合、使用する前に必ずユーザーマニュアルをお読みください。
- ※低電圧で使用すると機材に負担がかかるおそれがあります、使用する場所の電源をご確認ください。調光機器の通した電源の使用はお控えください。
- 可燃物の近くを避け、機材との間に最低0.5m以上の距離をとってください。
- 換気の良いところで使用してください。
- 取り付けは、製品の重量に耐える場所に確実に取り付けてください。取り付け方向や角度が不備な場合は落下の原因となります。
- LED光源を直接覗き込むと、目を傷めたり目に悪影響を及ぼすおそれがありますので直接覗き込まないでください。
- メンテナンスをする際は必ず電源を切ってください。
- アース線は必ず接地接続してください。

### 注 意

#### ! ATTENTION !

- 製品には万全を期しておりますが、安全に使用できるよう、このマニュアルをしっかりとお読みください。
- 製品を設置するには周囲に十分注意のうえ、落下等のなきよう安全に十分注意してください。吊り込み設置などを行う場合にはセーフティーワイヤーを併用するなどしてください。
- 電源をとるとき必ずアースを取ってください。
- 送電用ケーブルをコネクタ使用されないときはキャップを付け、端子部が外に出ないようにしてください。  
万一、発熱していたり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のすぐにコンセントから抜き、電源を落としてください、火災や感電の原因となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。  
万一、異物が製品の内部に入った場合、すぐにコンセントから抜き、電源を落として、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 通常の状態でご故障した場合、製品には1年間の保証期間を設けております。ただし下記の場合を除きます。
  - ・落下や衝撃による破損
  - ・保護等級を超える浸水、水没、粉塵状態で保管、使用された場合
  - ・製品の改造など手を加えた場合
  - ・火災等の人的災害、落雷、その他天変地異などによる自然災害など

## 2 設置

### 2.1 設置について

#### 吊り下げ

この製品はアームを利用して吊り下げ設置が可能です。  
アームにボルトを通す穴が開いていますのでそれを利用して設置してください。  
ハンガーを利用する場合には重量に注意してください。  
本製品の重量は6kg(LiX2は3.65kg)です、対荷重には十分な余裕をおもちください。  
落下防止のセーフティーワイヤーを併用してください。  
ボルト、ハンガー、セーフティーワイヤーなどは別途お求めください。

#### マウント

床置き設置のときはアームを利用ください。  
アームは前面が長くなっております。傾けて設置する場合には前面に傾斜を付けてください。



LiXは様々な向きに設置可能です。  
設置が完了したら本体両脇にあるノブをしっかりと固定してください。

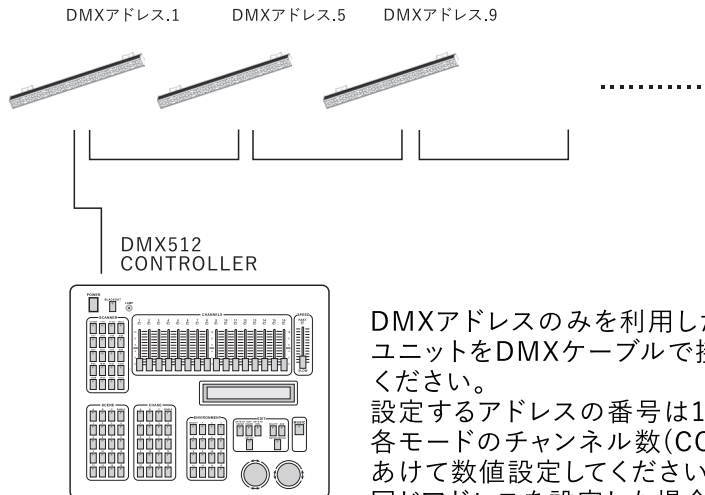
### 2.2 電源の接続

100V:1つの電源で10台まで(LiX2は20台)、連結接続できます。  
電源渡りケーブル(別売)をご利用ください。

## 2.3 DMXコントローラーを使用した設置

- DMXコントローラーと各ユニットをシリーズ接続してください
- 各ユニットのアドレスを設定してください  
(COLRモードの場合 1,5,9,13...)
- コントローラーから同じアドレスに設定したユニットにデータを送信します。

接続例：



DMXアドレスのみを利用したシンプルな方法です。コントローラーとユニットをDMXケーブルで接続し、各ユニットにアドレスを設定してください。

設定するアドレスの番号は1~512の範囲内で、各ユニットに対し各モードのチャンネル数(COLRモードの時は4Ch使用)の間隔をあけて数値設定してください。

同じアドレスを設定した場合にはそれらは同じ動作をします。



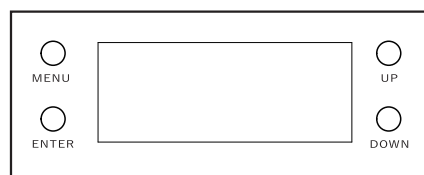
R G B W 各色を同時にFULL点灯状態で長時間使用すると、ヒートプロテクトが作動し、電源がOFFになる可能性があります。温度が下がると自動で再起動します。

## 3 ディスプレイパネルの操作方法

### 3.1 基本

このLED照明機器にはLCDディスプレイと4つのボタンが付いています。

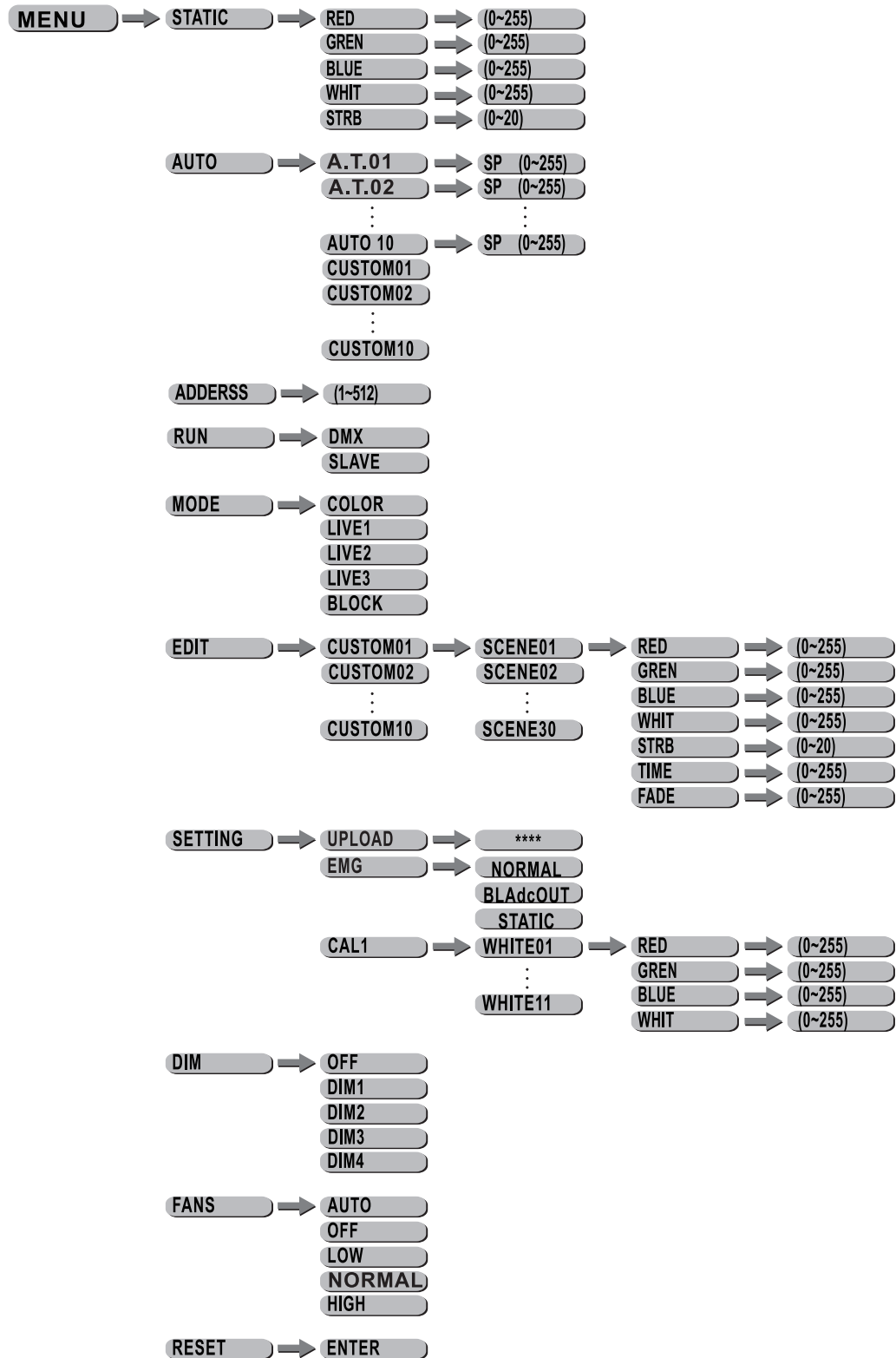
- 【MENU】メニューを順番に呼び出します
- 【ENTER】選ばれたメニューを選択実行します
- 【UP】メニュー番号、コマンドを順に呼び出します
- 【DOWN】メニュー番号、コマンドを逆に呼び出します



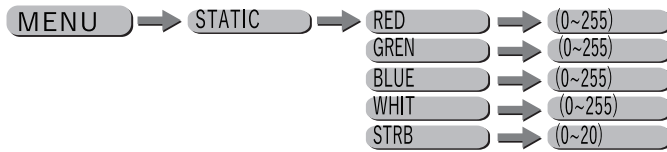


## 3.2 メニュー

メニュー階層一覧

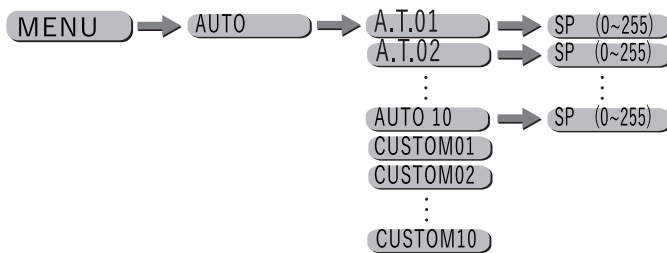


### 3.3 スタティックカラー



- ライト固定モードです、
  - R,G,B,W各色の量をディマーで決めます。
  - ストロボを行うこともできます。(0-20Hz)
- ※一度電源を切った後も、この設定は保存されています。

### 3.4 アクティブオートプログラム



- あらかじめセットされたオートプログラムを動作させます。
  - Auto1からAuto10までのプログラムは出荷時に既に入力されています。
  - CUSTOM01～CUSTOM10のプログラムはエディットモードで入力してください。  
(入力は「カスタムプログラムの編集」の項をご参照ください)
- ※一度電源を切った後も、この設定は保存されています。

### 3.5 DMXのセットアップ



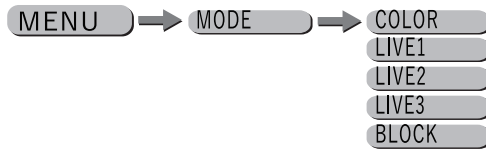
- 任意のDMXアドレスを入力します (001～512)

## 3.6 RUN MODE(モード切替)



- モードを切り替えることができます。
- DMXモードではDMX512を利用して外部からコントロールすることができます
- SLAVモードでは同じIDを持つ機器とDMX接続した場合に、その機器と同じ動作をします

## 3.7 MODE(設定切替)

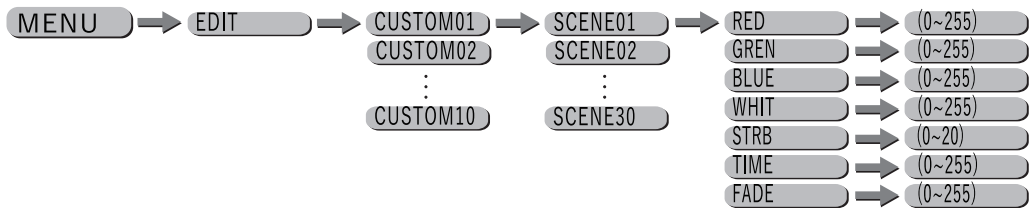


- DMXで動作する5種類のモードを切り替えます、モードは

《チャンネルアサイン一覧》の項をご参照ください

COLR=4ch使用します      LIV.1=6ch使用します      LIV.2=8ch使用します  
LIV.3=10ch使用します      BLOCK=16ch使用します

## 3.8 カスタムプログラムの編集



- CUSTOMC01 からCUSTOM10 までのプログラムを編集します
- カスタムプログラムは各色、ストロボ、時間、フェードチェンジタイムを入力でき、最大30シーンまで連動して動きます。
- 各シーン毎に任意の照明データ、時間データを入力してください  
(プログラムの再生方法は《アクティブオートプログラム》の項をご参照ください)

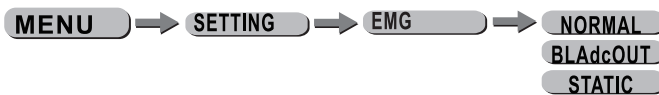
## 3.9 スペシャルセッティング

### ・アップロード



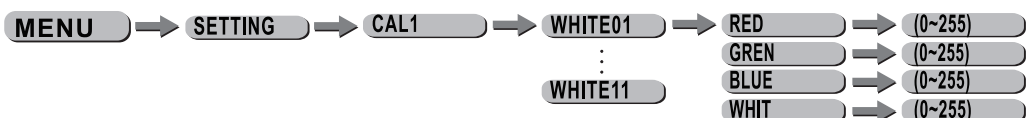
- UPLOADを選択すると同じIDをもつマスターユニットからスレーブユニットに対してデータをアップロードします、カスタムデータの送信などに便利です。
- アップロード機能を有効にするにはパスワードを入力する必要があります。
- パスワードは、[UP]→[DOWN]→[UP]→[DOWN]、最後に[ENTER]を押してください。
- パスワードを入力し、データ通信中はLEDランプが黄色に点灯します。
- データ通信エラーが生じた際はLEDランプが赤に点灯します。
- データ通信が無事終了した際はLEDランプが緑に点灯します。

### ・エマージェンシーモード



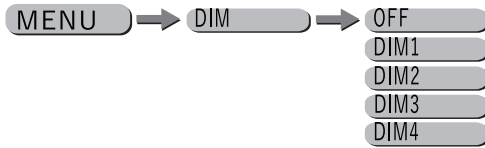
- DMXコンソールや送信ケーブルにトラブルが起こった場合など、DMX信号が途絶した場合に、LiX4がどのような動作をするかを選択できます  
 NORMAL:コンソールから送られてきた最後のデータを保持します。  
 BLAdcOUT:信号途絶した約1秒後に、消灯します。  
 STATIC:信号途絶した約1秒後に、STATICモードで設定した状態になります。
- どのモードを選択しても、信号が復帰すればコンソールから送られてくるデータを再生します。
- 初期設定は[NORMAL]です。  
 ※他メーカー製品を同一のDMXケーブルにつないだ場合、動作しないことがあります。  
 その際にはDMXスプリッターなどを併用してください。

### ・キャリブレーション



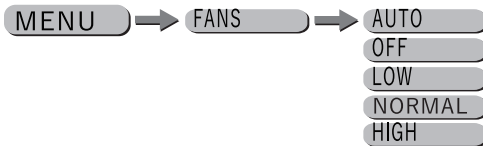
- CAL1ではホワイトバランスの設定を変更できます。  
 色温度の低い順に11組のパラメーターと、最大値のRGB To WHITEの12組のパラメーターがあるので、それぞれを好みのカラーに設定できます。

## 3.10 ディマースピード



- Dimではディマーモードの切替ができます。OFFの場合にはリニアカーブです。
- Dim1からDim4までの間でディマースピードが調整できます。  
Dim1が1番早く、Dim4では遅く動作します。
- 初期設定では、[OFF]に設定されています。

## 3.11 ファンの設定



- 冷却用エアファンの設定を変更します。
- 使用環境に合わせてファンの回転数を設定してください。
- AUTO, OFF, LOW, NORM, HIGH の5種類から選択できます。
- 通常は AUTOをお勧めします。
- OFF はファン動作が停止しますので、長時間の使用は避けてください。  
故障の原因となります。
- 温度上昇が予想される現場では、必ずHIGH又はAUTOに設定してください。

## 3.12 リセット



- カスタムデータの中身をリセットしたい場合にはRESETを選択します。

## 4 DMXの使用方法

### 4.1 DMXの基本設定

- すべてのユニットにXLR5pinコネクターのDMXケーブルでシリーズ接続してください。
- DMXメニューからアドレスを設定してください。
- 外部DMXコントローラーから同じアドレスを持つユニットを操作できます。
- 操作中DMX信号が遮断した場合、最後の操作データを保持します。

### 4.2 チャンネルアサイン一覧

この製品にはCOLR LIV.1 LIV.2 LIV.3 DMX Mode5-BLOCKの5つのモードがあります。  
ユーザーに合わせて設定することができます。

#### COLRモード

チャンネル	数値	機能
1	0 ⇔ 255	RED
2	0 ⇔ 255	GREEN
3	0 ⇔ 255	BLUE
4	0 ⇔ 255	WHITE

#### LIV.1モード

チャンネル	数値	機能
1	0 ⇔ 255	RED
2	0 ⇔ 255	GREEN
3	0 ⇔ 255	BLUE
4	0 ⇔ 255	WHITE
5	0 ⇔ 200	ストロボ 0 ~ 20Hz (10ステップ段階)
	201 ⇔ 255	20Hz
6	0 ⇔ 9	ディマースピード設定 リニアディマー
	10 ⇔ 29	OFF
	30 ⇔ 69	ディマー1 速い
	70 ⇔ 129	ディマー2
	130 ⇔ 189	ディマー3
	190 ⇔ 255	ディマー4 遅い

## LIV.2モード

チャンネル	数値	機能
1	0 ⇔ 255	マスターディマー
2	0 ⇔ 255	RED
3	0 ⇔ 255	GREEN
4	0 ⇔ 255	BLUE
5	0 ⇔ 255	WHITE
6	0 ⇔ 200	ストロボ 0 ~ 20Hz (10ステップ段階)
	201 ⇔ 255	20Hz
7	0 ⇔ 9	ディマースピード設定 リニアディマー
	10 ⇔ 29	OFF
	30 ⇔ 69	ディマー1 速い
	70 ⇔ 129	ディマー2
	130 ⇔ 189	ディマー3
	190 ⇔ 255	ディマー4 遅い
8	0 ⇔ 17	BLOCK SELECTIONS(注1) NO FUNCTION
	18 ⇔ 34	Block1, Block2, Block3, Block4
	35 ⇔ 51	Block1
	52 ⇔ 68	Block2
	69 ⇔ 85	Block3
	86 ⇔ 102	Block4
	103 ⇔ 119	Block1, Block2
	120 ⇔ 136	Block2, Block3
	137 ⇔ 153	Block3, Block4
	154 ⇔ 170	Block1, Block2, Block3
	171 ⇔ 187	Block2, Block3, Block4
	188 ⇔ 204	Block1, Block3, Block4
	205 ⇔ 221	Block1, Block2, Block4
	222 ⇔ 235	Block1, Block3
226 ⇔ 255	Block2, Block4	

(注1) LiX2では、Block3及びBlock4は「NO FUNCTION」となります。

## LIV.3モード

チャンネル	数値	機能
1	0 ⇔ 255	マスターディマー
2	0 ⇔ 255	RED
3	0 ⇔ 255	GREEN
4	0 ⇔ 255	BLUE
5	0 ⇔ 255	WHITE
6	0 ⇔ 200	ストロボ 0 ~ 20Hz (10ステップ段階)
	201 ⇔ 255	20Hz
7	0 ⇔ 9	ディマースピード設定 リニアディマー
	10 ⇔ 29	OFF
	30 ⇔ 69	ディマー1 速い
	70 ⇔ 129	ディマー2
	130 ⇔ 189	ディマー3
	190 ⇔ 255	ディマー4 遅い
8	0 ⇔ 17	BLOCK SELECTIONS(注1) NO FUNCTION
	18 ⇔ 34	Block1, Block2, Block3, Block4
	35 ⇔ 51	Block1
	52 ⇔ 68	Block2
	69 ⇔ 85	Block3
	86 ⇔ 102	Block4
	103 ⇔ 119	Block1, Block2
	120 ⇔ 136	Block2, Block3
	137 ⇔ 153	Block3, Block4
	154 ⇔ 170	Block1, Block2, Block3
	171 ⇔ 187	Block2, Block3, Block4
	188 ⇔ 204	Block1, Block3, Block4
	205 ⇔ 221	Block1, Block2, Block4
	222 ⇔ 235	Block1, Block3
226 ⇔ 255	Block2, Block4	

(注1) LiX2では、Block3及びBlock4は「NO FUNCTION」となります。



チャンネル	数値	機能
9	0 ⇔ 10	ファンコントロール&オートプログラム NO FUNCTION
	11 ⇔ 20	FAN OFF (3秒以上数値固定後)
	21 ⇔ 30	FAN LOW (3秒以上数値固定後)
	31 ⇔ 40	FAN NORMAL (3秒以上数値固定後)
	41 ⇔ 50	FAN HIGH (3秒以上数値固定後)
	51 ⇔ 60	FAN AUTO (3秒以上数値固定後)
	61 ⇔ 70	AUTO1
	71 ⇔ 80	AUTO2
	81 ⇔ 90	AUTO3
	91 ⇔ 100	AUTO4
	101 ⇔ 110	AUTO5
	111 ⇔ 120	AUTO6
	121 ⇔ 130	AUTO7
	131 ⇔ 140	AUTO8
	141 ⇔ 150	AUTO9
	151 ⇔ 160	AUTO10
	161 ⇔ 170	Custom1
	171 ⇔ 180	Custom2
	181 ⇔ 190	Custom3
	191 ⇔ 200	Custom4
201 ⇔ 210	Custom5	
211 ⇔ 220	Custom6	
221 ⇔ 230	Custom7	
231 ⇔ 240	Custom8	
241 ⇔ 250	Custom9	
250 ⇔ 255	Custom10	
10	0 ⇔ 255	オートプログラムスピード (Ch9オートプログラム動作時のみ)

## DMX - BLOCK (Pixel) (注1)

チャンネル	数値	機能
1	0⇔255	Block1-Red
2	0⇔255	Block1-Green
3	0⇔255	Block1-Blue
4	0⇔255	Block1-White
5	0⇔255	Block2-Red
6	0⇔255	Block2-Green
7	0⇔255	Block2-Blue
8	0⇔255	Block2-White
9	0⇔255	Block3-Red
10	0⇔255	Block3-Green
11	0⇔255	Block3-Blue
12	0⇔255	Block3-White
13	0⇔255	Block4-Red
14	0⇔255	Block4-Green
15	0⇔255	Block4-Blue
16	0⇔255	Block4-White

(注1) BLOCK (Pixel) モードは、LiX2の場合、Block3及び、Block4はNO FUNCTIONとなります。  
ch9～ch16は、LiX2では空きチャンネルとなります。

## 4.3 DMXの基本操作

### 【 COLR LIV.1 LIV.2 LIV.3 DMX 】

R G B W カラーセクション

- R,G,B,W 各色を設定します。
- 255段階で調整することができ、1600万以上の組合せを表現することができます。

ストロボ

- ストロボ動作を設定します。
- 0～10はストロボOFF。  
以降10ステップ毎に1Hz～20Hz、201～255は20Hz固定です。

ディマースピード

- ディマーの反応速度を調整する機能が付いています。  
OFFではリニアカーブDim1～Dim4で徐々に反応速度が遅くなります。

マスターディマー

- 選択したカラーの全体量を設定します。  
255段階で調整することができます。

BLOCKセレクト

- 4分割したブロック毎に点灯、消灯を切り替える設定ができます。

ファンコントロール&オートプログラム

- 3秒以上数値固定後設定ができます。

オートスピードコントロール

- オートプログラムが動作しているときに使用することができます。

### 【 BLOCK 】

4分割し、それぞれのブロックでR,G,B,W 4色のカラーを設定します。

# ***LiX***

ライブギア株式会社

〒564-0051 大阪府吹田市豊津町13-33

Tel 06-6380-9640 Fax 06-6380-9641

<http://www.livegear.co.jp>

**LIVEGEAR**  
Next Stage for Advance Live Art Technology

---